

令和7年第2回取手市議会定例会議事日程（第6号）

令和7年6月19日（木）午前10時開議

- | | | |
|------|---------|--|
| 日程第1 | 議案第28号 | 取手市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について |
| | 議案第29号 | 取手市税条例の一部を改正する条例について |
| 日程第2 | 議案第39号 | 令和7年度取手市一般会計補正予算（第3号） |
| 日程第3 | 決議案第1号 | 議案第39号 令和7年度取手市一般会計補正予算（第3号）の付帯決議について |
| 日程第4 | 請願第10号 | 取手駅東西自由通路（橋上通路）の早期整備を求める請願 |
| 日程第5 | 意見書案第3号 | 救急時の選定療養費徴収において、保育所、幼稚園、小中学校、高校、特別支援学校、福祉施設での現状を把握するとともに運用について検証を行い、その情報を公開することを求める意見書について |
| | 意見書案第4号 | 消費税5%への引下げ、インボイス制度の廃止を求める意見書について |
| 日程第6 | 選挙第2号 | 茨城県南水道企業団議会の議員の補欠選挙について |

令和 7 年 6 月 1 3 日

取手市議会議長
岩 澤 信 殿

総務文教常任委員会
委員長 鈴木 三 男

委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので会議規則第 1 1 0 条の規定により報告します。

記

事件の番号	件 名	議決の結果
議案第 2 8 号	取手市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原 案 可 決
議案第 2 9 号	取手市税条例の一部を改正する条例について	原 案 可 決
議案第 3 9 号	令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）（所管事項）	原 案 可 決

令和 7 年 6 月 1 6 日

取手市議会議長
岩 澤 信 殿

福祉厚生常任委員会
委員長 久保田 真 澄

委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので会議規則第 1 1 0 条の規定により報告します。

なお、議案第 3 9 号に対し、別紙付帯決議を付することに決しました。

記

事件の番号	件 名	議決の結果
議案第 3 9 号	令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）（所管事項）	原 案 可 決

議案第39号 令和7年度取手市一般会計補正予算（第3号）の
付帯決議について

標記の付帯決議案を別紙のとおり、取手市議会会議規則第14条第2項の規定により提出する。

令和7年6月16日

取手市議会議長 岩 澤 信 殿

提出者 福祉厚生常任委員会
委員長 久保田 真 澄

提出理由

少子化が深刻化する中、無痛分娩に限らず全ての出産に係る経済的支援、及び結婚・出産・子育て支援のさらなる充実を求める為、提案します。

議案第39号 令和7年度取手市一般会計補正予算（第3号）の付帯決議

今回の議案第39号 令和7年度取手市一般会計補正予算（第3号）に計上された無痛分娩費用助成に要する経費は、出産時の経済的な負担軽減と安心して子を産み育てる環境整備の一助として評価するものであり、その意義を認める。

一方で、無痛分娩を希望しない、または医療的に選択できない妊婦も少なくなく、分娩方法を限定した支援では公平性に課題が残る。

よって、令和7年度取手市一般会計補正予算（第3号）の執行及び今後の市の施策立案に当たっては、下記事項への配慮を求める。

記

- 1 無痛分娩に限らず、自然分娩を含む全ての出産に係る経済的支援、及び妊婦全般を対象とした包括的支援の拡充についても検討していくこと。
- 2 インフォームドコンセントについて、医療機関もさることながら、妊婦にも正確な情報を得たうえで、自己決定できているかの確認方法を確立すること。
- 3 少子化が深刻化する中、他自治体における先進的な取組や社会的要請を踏まえ、結婚・出産・子育て支援のさらなる充実を図るとともに、必要な財政措置についても適切に講じること。

以上、決議する。

令和7年6月 日

茨城県取手市議会

令和 7 年 6 月 1 7 日

取手市議会議長
岩 澤 信 殿

建設経済常任委員会
委員長 海 東 一 弘

委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので会議規則第 1 1 0 条の規定により報告します。

記

事件の番号	件 名	議決の結果
議案第 3 9 号	令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）（所管事項）	原 案 可 決

令和 7 年 6 月 1 7 日

取手市議会議長
岩 澤 信 殿

建設経済常任委員会
委員長 海 東 一 弘

請願審査報告書

本委員会は、令和7年6月6日に付託された請願審査の結果、下記のとおり決定したので、会議規則第143条の規定により報告します。

記

受付番号	件 名	審査結果	措 置
請願第10号	取手駅東西自由通路（橋上通路）の早期整備を求める請願	採 択	執行機関に送付し、その処理経過及び結果の報告を請求

決議案第 1 号

議案第 39 号 令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）の
付帯決議について

標記の付帯決議案を別紙のとおり、取手市議会会議規則第 14 条第 2 項の規定により提出する。

令和 7 年 6 月 19 日

取手市議会議長 岩 澤 信 殿

提出者 福祉厚生常任委員会
委員長 久保田 真 澄

提出理由

少子化が深刻化する中、無痛分娩に限らず全ての出産に係る経済的支援、及び結婚・出産・子育て支援のさらなる充実を求める為、提案します。

議案第 39 号 令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）の付帯決議

今回の議案第 39 号 令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）に計上された無痛分娩費用助成に要する経費は、出産時の経済的な負担軽減と安心して子を産み育てる環境整備の一助として評価するものであり、その意義を認める。

一方で、無痛分娩を希望しない、または医療的に選択できない妊婦も少なくなく、分娩方法を限定した支援では公平性に課題が残る。

よって、令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）の執行及び今後の市の施策立案に当たっては、下記事項への配慮を求める。

記

- 1 無痛分娩に限らず、自然分娩を含む全ての出産に係る経済的支援、及び妊婦全般を対象とした包括的支援の拡充についても検討していくこと。
- 2 インフォームドコンセントについて、医療機関もさることながら、妊婦にも正確な情報を得たうえで、自己決定できているかの確認方法を確立すること。
- 3 少子化が深刻化する中、他自治体における先進的な取組や社会的要請を踏まえ、結婚・出産・子育て支援のさらなる充実を図るとともに、必要な財政措置についても適切に講じること。

以上、決議する。

令和 7 年 6 月 日

茨城県取手市議会